別紙２

基　本　調　査　票

本調査票は、貴事業所の基本的な概要について記載していただくものです。

本調査票の記入日：　令和　8　年　6　月　22　日

設置・運営主体 設置主体	株式会社UGUSU		
経営主体	株式会社UGUSU		
事業所名 （施設名）	うぐす保育園川口戸塚	種別	保育所
所在地	〒　３３３－０８１３ 埼玉県川口市西立野４００－９		
電　話	０４８－２９８－７８８７		
FAX	０４８－２９８－７８７７		
Email	info@ugusu.me		
ＵＲＬ	https://ugusu.me/		
施設長氏名	河田　雅宏		
調査対応担当者	河田　雅宏　（所属、職名：うぐす保育園川口戸塚、園長　）		
利用定員	70 名	開設年	平成　29　年　4　月　1　日

理念・基本方針
保育理念 『小さな新芽の子どもたちに、たくさんの大きな花を咲かせてもらいたい』 一人ひとりの個性を尊重し、一人ひとりの子どもたちに合った保育を行っています。 子どもたち、保護者、保育者との信頼関係を築き、心地よく生活を送れる環境作りを大切にし、共に成長できる保育園作りを目指しています。 保育方針 みんなで仲良く元気よく：まわりの人や物に対する優しさと仲間を大切にする気持ちを育みます。 のびのびと育み：一人ひとりに寄り添い個々の発達に合わせ伸びる力を大切にします。 リズムの整った生活を：健康で健やかな身体を作ります。

開所時間 （通所施設のみ）	平日：７：００～１９：００ 土曜：７：００～１８：００

【利用者の状況に関する事項】

〇保育所の場合（通常保育）

	定　員	利用児童数	クラス数	１クラスあたり 平均児童数	１クラスあたり 平均保育士数
０歳児	6	6	1		2.4
１歳児	8	8	1		2.1
２歳児	10	10	1		2.2
３歳児	15	13	1		2
４歳児	15	15	1		2
５歳児	16	10	1		1
計	70	62	6	―	―

（注）１クラスあたり平均児童数は２クラス以上ある場合に記載。非常勤保育士等については常勤換算で計算。異年齢児クラスはその区分ごとに記載。

【職員の状況に関する事項】

〇保育所の場合

常勤職員数	11 人			
うち	保育士	9　人	保健師・看護師	0　人
	栄養士・調理員	委託　人	その他（　園長、事務員　）	2　人
非常勤職員数	8 人	（常勤換算　2.7　人）		
うち	保育士	7 人	（常勤換算	2.7　人）
	保健師・看護師	0 人	（常勤換算	0　人）
	栄養士・調理員	委託 人	（常勤換算	人）
	その他（　保育補助　）	1 人	（常勤換算	0　人）

（注）常勤換算計算式　　非常勤職員：それぞれの週あたりの勤務延時間数の総数÷当該保育所の常勤職員が勤務すべき時間数。栄養士・調理員：調理業務を委託している場合には「委託」と記載。

（２）前年度採用・退職の状況	採用	常勤：　2 人	非常勤：　1 人
	退職	常勤：　3 人	非常勤：　1 人
（３）常勤職員（うち保育士・保健師・看護師）の平均年齢		26.5　歳　（　24.8　歳）	
（４）常勤職員（うち保育士・保健師・看護師）の平均在職年数		3.6　年　（　3.3　年）	

（注）現在の保育所での在職年数。ただし、同一の運営主体(法人・自治体)内の児童福祉施設間の異動は通算可(公営の場合には保育主管課在職期間も通算可）。小数点以下第二位を四捨五入。

【本来事業に併設して行っている事業】

（保育所の場合）

事業名	実施の有無	利用料
乳児保育	○	－
延長保育	○	300円/60分
休日保育		
障害児保育		
一時保育		
地域子育て支援センター		
乳幼児健康支援一時預かり事業（病後児保育）		
アレルギー等対応給食	○	－
その他（事業名：　　）		
（注）実施事業には有無欄に○を付し、利用料を記載する。自主事業も含む。		

【ボランティア等の受け入れに関する事項】

・令和　　7 年度におけるボランティアの受け入れ数（延べ人数）

0 人

・ボランティアの業務

【実習生の受け入れ】

・令和　　6 年度における実習生の受け入れ数（実数）

社会福祉士　　人

介護福祉士　　人

その他　　3 人

【施設の状況に関する事項】

※耐火・耐震構造は新耐震設計基準（昭和５６年）に基づいて記入。

○保育所の場合

（１）建物面積（保育所分）	316.63 ㎡	
	児童１人あたり	4.52 ㎡（計算式：建物延べ床面積合計÷定員）
（２）園庭面積	401.28 ㎡	
	児童１人あたり	5.73 ㎡（計算式：園庭面積合計÷定員）
（３）耐火・耐震構造	耐火　☑ １．はい　☐ ２．いいえ	
	耐震　☑ １．はい　☐ ２．いいえ	
（４）建築（含大改築）年　平成　29 年		

【サービス利用者からの意見等の聴取について】

貴施設（事業所）において、提供しているサービスに対する利用者からの意見を聞くためにどのような取り組みをされていますか。具体的にご記入ください。

各行事など利用者の保護者が参加する行事の後に都度アンケートの配布。
職員室を常に開放しつつ、事業者側からも声をかける事で保護者が意見や要望を伝え易い環境を作る。
保育士が保護者と日々の送迎時に会話を重ねる事で意見や要望を伝え易い環境を作る。
事業所の電話番号やHPなどを保護者に伝える事で、意見や要望を伝えるツールが直接の会話以外にもある事を伝える。

【その他特記事項】

貴施設（事業所）の特徴的な取り組み等について具体的にご記入ください。

〇正課体育指導員によるカリキュラムの組まれた正課体育を０～２歳児は週１回、３～５歳児は週２回実施する事で心身の健康へと繋げる取り組みを行っています。

〇年度が始まる前に職員での話し合いを行い、次年度の保育のテーマを決めて、それに沿って年齢事の年間目標を決める事で、職員全員が通年同じ目標に向けて同じ方向を向いての保育所運営を行っています。また、保育のテーマや年間目標は年度初日のおたよりを通して保護者の方々にもお伝えしているので、保護者にも年間を通して向かう方向性の周知が行えています。

〇地域のイベントにも参加し、地域交流を行っている。

【第三者評価の受審状況】

・受審回数（前回の受審時期）

0　回　（平成　　年度）